

栗林すみれ

piano

FALCON

guitar

2022 09月04日(日)

開場 14:30

開演 15:00

(2ステージ入替無)(1drink 600~)

MC=3300+2drinks order

CAFE **BEULMANS**

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



栗林すみれ

埼玉県立芸術総合高等学校音楽科、尚美学園大学芸術情報学部音楽表現学科 ジャズ&ポップスコース卒。2014年 JAZZAUDITORIA にてオープニング・アクトを飾り、その後3回に亘ってブルーノートトキーオーに出演。同年、行方均氏のプロデュースでサムシンクフルレーベルからデビュー。1stアルバム”TOYS”がジャズライフ、ジャズジャパンなどに取り上げられ2014年ディスクグランプリニュースター賞受賞。2015年早くもセカンドアルバム”Travellin'”をリリース。2017年金澤英明との双頭リーダー作”二重奏”をローヴィングスピリッツから発売。2018年、総勢11名参加のアンサンブル作品”Pieces of Color”とピアノトリオ作品”the Story Behind”を二ヶ月連続リリース。ジャズライフ誌で表紙、巻頭特集でとりあげられる。同年、Yokohama Calling のプロジェクトに参加、ロンドンのホクストンホールでのリーダー公演が好評を博す。アンドリア(イタリア)でのソロコンサートも行う。トランペッター Niran Dasika とのデュオ、カルテット、また栗林すみれセクステットとしてオーストラリアのジャズフェスティバルに出演。一番印象的だったパフォーマンス (australianbookreview より)、フェスティバルのハイライト (CyberHalides Jazz より)、と評される。溝口肇のジャズアルバムへの参加や、NHKBS プレミアム『美の壺』でオリジナル曲が使用されるなど作曲やアレンジ方面の才能も発揮している。先人への敬意と幅広い音楽性の融合から紡ぎだされるオリジナル曲とインプロヴィゼーションは新たな世界を切り開きながらも心地よく、多くの聴衆の心を掴む。



FALCON

1979年生、広島県出身。高校入学時からエレキギターを始め、ロックから多大な影響を受ける。学生時代よりポップスなどのミュージシャンのサポートギタリストとして演奏活動をスタート。変則チューニングでの作曲をきっかけに、現在はオリジナル曲中心のライブセッションを積極的に展開している。2014年沖縄で野外録音したアコースティックギターによるオリジナルアルバム発売。エフェクトを活かした空間的音作りによる独自の奏法が話題を呼び、ウェイウェイ・ウー(二胡)、中西俊博(vn)、カルメン・マキ(vo)、鬼怒無月(g)、金子飛鳥(vn)等と共演。ジャズから台湾原住民音楽まで取り入れたバンド Eri Liao Trio への参加。ジャンルを超えた幅広い音楽活動に取り組み、自然や風景を描写して作った楽曲が評価を得ている。2019年10月2ndソロアルバム”美しき様々の夢”発売。

<https://falconguitar.jimdo.com>